

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 10 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県吉野郡十津川村出谷229

氏 名 山一建設株式会社
代表取締役 口地 一二三

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0746-64-0678

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山一建設株式会社
事業場の所在地	奈良県吉野郡十津川村出谷229
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 872,18万円
③ 従業員数	23人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) 建設混合廃棄物→中間処理業者に委託し管理型の選別破碎処分。 廃プラスチック類は、燃料として再資源化。 石膏ボードは、セメント原料として再資源化。 木くず→中間処理業者に委託し破碎・焼却処分。 一部は、製紙原料・木質燃料として再資源化。 がれき類→再生砕石として再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) .

トップマネジメント .



環境管理責任者 .



工事部 .



総務部 .

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合物 .	木くず .
	排出量	76.20 . t	293.54 . t
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合物 .	木くず .
	排出量	20.00 . t	200.00 . t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再利用できるものは 分別する努力をしている .
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き行う。 .

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

トップマネジメント



環境管理責任者



工事部



総務部

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック
	排出量	2784.71 t	1.90 t
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック
	排出量	550.00 t	0.20 t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再利用できるものは 分別する努力をしている
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組）		
	特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組）		
	特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合物	木くず
	全処理委託量	76.20 t	293.54 t
	優良認定処理業者への処理委託量	73.86 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	293.54 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	76.2 t	— t
	（これまでに実施した取組）		
	特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック
①現状	全処理委託量		2784.71 t	1.90 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		16.11 t	— t
	再生利用業者への 処理委託量		2784.71 t	1.90 t
	認定熱回収業者への 処理委託量		— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		— t	— t
	(これまでに実施した取組)			
	特になし			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合物	木くず
	全処理委託量	20 t	200 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	20 t	200 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
	※事務処理欄		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック
	全処理委託量	550 t	0.20 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	t
	再生利用業者への 処理委託量	550 t	0.20 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
※事務処理欄			

(別紙) それぞれの欄で、記入欄の数が少ない等の理由で記入できなかった内容を記入

金属くず 4.57 t

ガラスくず及び陶磁器くず 3.19 t

ボードくず 4.56 t

石綿含有廃棄物(非飛散性) 25.84 t

水銀使用製品産業廃棄物 0.59 t